

手足のつっぱりに対する

ボツリヌス療法

手足の筋肉のつっぱり（痙縮）とは

様々な疾患の後遺症でみられる運動障害で、筋肉が緊張し、手足がつっぱったり、曲がってしまう状態のことです。痙縮による姿勢異常が長く続くと、筋肉や関節が固まり、拘縮を生じます。運動や動作が制限されることで、日常生活に支障が生じます。



ボツリヌス療法について

ボツリヌス菌が作り出すたんぱく質を含んだ薬を筋肉内に注射します。注射する場所は症状によって異なり、診察や超音波を使って筋肉を同定します。治療時間は10～20分くらいで、注射後にリハビリテーションスタッフから運動指導を受けてもらいます。

ボツリヌス療法の効果について



患者様へ：かかりつけ医に相談の上、リハビリテーション科宛の診療情報提供書(紹介状)を受け取ってから、受付時間内にお電話での予約をお願いいたします。診療情報提供書がない場合、初診時選定療養費(¥7,700)が医療費とは別にかかる場合があります。
患者様からのお電話 ⇒ 電話予約係 TEL 0436-62-1213

医療機関の方へ：ご希望、ご適応の患者様がいらっしゃいましたら、当院の地域医療連携室宛にリハビリテーション科宛の診療情報提供書をFAXの上、紹介元医療機関より直接、受付時間内にお電話でのご予約をお願いいたします。予約取得後、ご案内のFAXを送らせていただきます。

**医療機関の方からのお電話⇒地域医療連携室 TEL 0436-62-1331
FAX 0436-62-0025**

受付時間：月～金 9：00～16：30

※日曜・創立記念日(6/29)・年末年始休暇を除く